

正確！簡単！スピーディー！！

▶ファクシミリからの
図面直接読み取り

▶キーボード・マウス
使用の対話入力

▶デジタイザー比較で十数倍のスピード読み取り

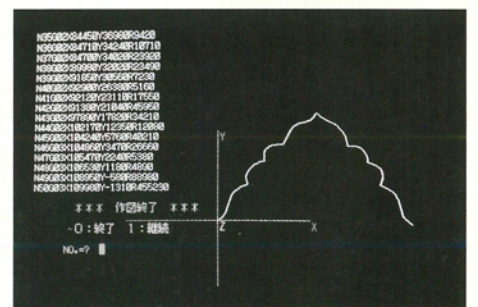
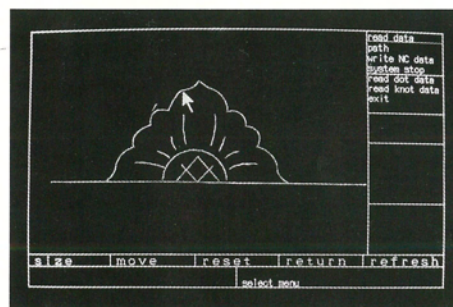
図形をファクシミリから自動的に読み取り、簡単な操作でNCプログラムに変換できる画期的な自動プログラミングシステム。それがMAPSです。

●読み取り作業から人間を解放

作業者のラインの読み違い、読み忘れなど致命的なミス回避でき、データの読み取り作業は、デジタイザーに比較して十数倍と、格段にアップしました。

●離れた場所からデータ入力

一般のファクシミリ(GⅢ規格)からのデータを読み取るため、電話回線を通じて遠隔地からのデータでも迅速にNCプログラムに変換できます。



● MAPS の概要

図形、模様の手書された図(以下図とする)から対話式操作によって、容易にNCデータを作成できるシステムです。

従来、図からNCデータを作成するには、

- ① 交点、移動量を計算によって算出する。
- ② デジタイザーによって座標を拾う。

の2通りの方法がありました。しかし①の方法では困難で手間がかかり、模様の場合ほとんどが不可能に近く、また②の場合でも交点

の設定、各ポイントのデータ取りは人間が直接行うため熟練を要し、個々の技術の差が即NCデータの良否となります。

「MAPSは、ファクシミリを通して自動的に読み取り、CRTに表示します。」したがってバラツキの少ないNCデータを作成でき、格段のスピードアップが図れる他、作業者のライン読み違い、読み忘れも回避できます。

● MAPS の操作

「MAPSは、一般のファクシミリ(GⅢ規格)を使用しています。」

遠隔地との間でも電話回線を通じて直接、間接にNCデータの作成が可能。ハードシステムの費用も節減できます。

- ① システムを立ち上げ、ソフトをパソコンに読みとらせます。
- ② 図をファクシミリに読みとらせ、モデムを介して図形データをパソコンに送ります。
- ③ CRT画面上に図を表示し、対話式操作(パソコンからの指示に従

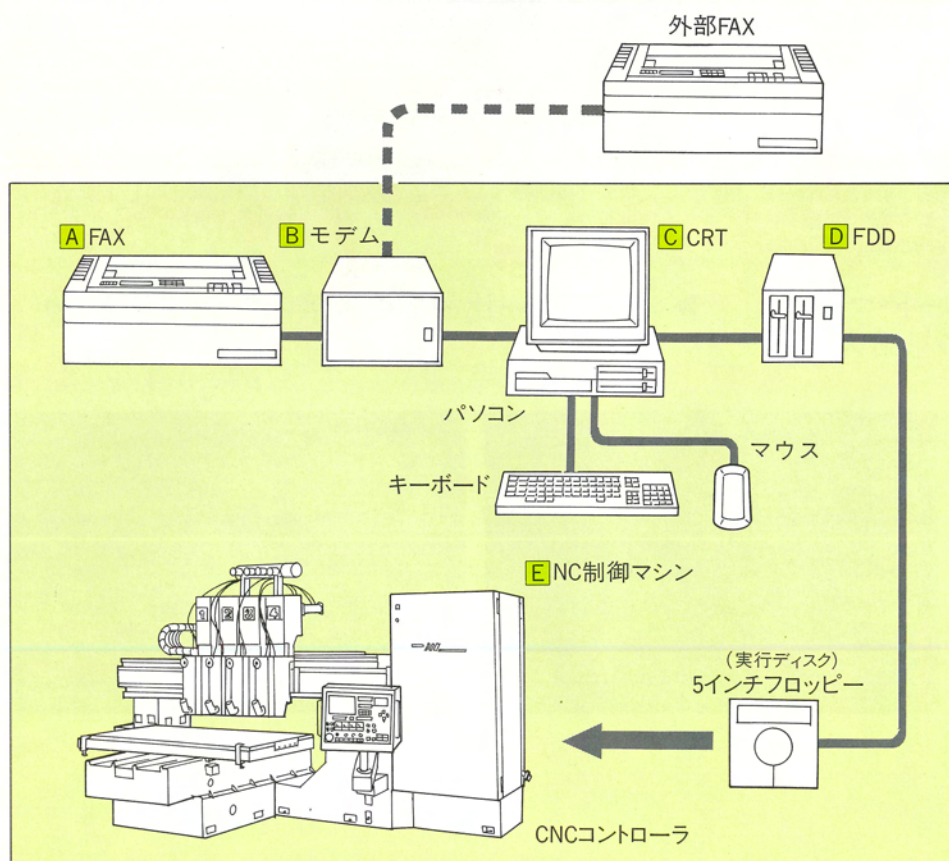
い、キーボードとマウスにより入力)によりNCデータを作成します。

- ④ できたNCデータに、さらに必要な指示(原点の設定、工具送り速度等)を追加しプログラムを完成させます。

■ システム構成ハードウェア

- ファクシミリ(GⅢ規格品)
- パソコンシステム PC 9801VM₂ (NEC製)
- モデム (丸仲製)

● MAPS システムフロー



- A 図を読みとり信号を送り出します。
- B ファクシミリの信号の切換えを行い図形データをCに送ります。
- C 図形データを受けとり各種処理を行い、NCデータを作成し、そのNCデータを編集し、プログラムを完成します。
- D CNCコントローラ用のフロッピーにプログラムを書き込みます。
- E フロッピーからプログラムを呼び出しNC運転をします。

